

行政視察報告



静岡市清水文化会館

静岡市清水区

公共施設のPFI事業

静岡市清水文化会館「マリナート」は設計から建設・維持・管理に至るまで15年間ホールの経営を民間委託している。



大分市

大分駅南土地地区画整理事業

大分駅付近の道路網の再編を行うため駅周辺唯一の大規模空閑地である国鉄清算事業団地などを活用し事業を実施した。



熊本市民会館

熊本市

熊本市民会館ネーミングライツ

ホール名称使用の権利を民間企業に募集し、権利を譲り、そのすべての収益を子供たちのために無料事業を実施している。

習志野市民のよりよい生活のために

「健康マイレージ」を知っていますか？

他市に視察に行くと「〇〇日本一」と言った標語を目にすることが良くあります。「子育て日本一」といったスローガンはよく目にします。その内容は各自治体によってさまざまです。「健康日本一」で、最近感じた例として「健康マイレージ」があります。この事業はどこでも取り組まれています。更にこれを応用し、「教育マイレージ」や「商店街マイレージ」といったものに発展させ、工夫されている例もあります。「楽しい」「お得」といった切り口で市民参加を促し、結果として健康増進ばかりではなく健康診断の受診率向上や医療費の削減につながっています。

これらの事業を成功させるには市民参加と交流が大切になっています。特にカギを握っているのは市職員の知恵と行動です。「目標」を持ち、丁寧に市民に説明をし、「なるほど」と納得してもらい、責任をもって市民と市職員が一体感を持つ取り組みが必要です。また成果も公表し、評価し、事業にフィードバックしより良いものにしていくプランを持つことです。

習志野市の「健康マイレージ」の認知度をたかめより良いものにしていきます。

平成31年10月 第2斎場(茜浜)完成へ (4市複合事務組合)

2月の4市複合事務組合議会が開かれ、旧茜浜し尿処理場の解体工事契約が可決されました。この工事が完了し、その後の4市議会での斎場建設の契約が可決されれば、今年度中には斎場本体工事が始まります。工事期間は約2年を要しますが、平成31年10月には斎場が稼働する予定です。

この斎場建設にあたっては周辺環境に配慮するため、築山を作るとともに、緑を多く配置することや、車の斎場への進入にあたって利用者と関係者の進入路を区別することなど要望しました。また斎場に直接進入できる道路もつくられる予定です。

今後も第2斎場までの交通手段をどうしていくのか課題が残されていますが、市民皆様の声を反映させて、よりよい施設となるよう取り組みます。





関 桂次 [せき けいじ] 会派代表 8期目 (64歳)

社会が複雑多様化する中で、公正で公平な社会をつくるために微力ながら取り組みます。「公共空間は、公共の独占物ではない」として、現在、地方自治体では、PFI事業という民間企業に公共施設の設計・建設・運営を任せる手法で事業が進められるものです。狙いは、民間の資金とノウハウを活用することで、経費を削減することになります。習志野市でも「大久保地区公共施設再生計画」が、始まろうとしています。続いて給食センターもPFI事業として予定されています。このPFI事業はまだ始まったばかりでどう評価するか、確立していません。しかしながら、このPFI事業が市民のために生かすためには、PFIという限界もありますが、市内業者を活用することが重要です。安定的な運営ができるようチェック機能を果たしていきます。また、地元施策としては、袖ヶ浦地区の道路の改善、交通安全、安心安全なまちづくりを推進します。

- 住所：習志野市袖ヶ浦2-7-6-105
- TEL/FAX：047 (454) 7084
- 常任委員会：総務常任委員会
- その他：4市複合事務組合議員、袖ヶ浦西小鹿の会



飯生 喜正 [いいのう よしまさ] 1期目 (58歳)

人口 少子高齢化のなか人口増加だけを目的とした市街地から安心安全で魅力ある住宅都市を形成することが生産年齢人口の増加に繋がるものと考えます。良好な居住環境とバランスのとれた都市空間を目指し快適なまちづくりによる人口増加を図ります。

防災 今後おこりうる震災に対し市民の生命と財産を守るための地区別防災カルテを市民の皆様が活用できることが重要と考えます。また地域の災害想定を考慮し地域に適合した防災マニュアルをさらに作成し地域の体制を確立することを推進します。

昨年、11月に「第34回実籾ふる里祭り」が開催され約、670mの車道が地域の皆様の活気にて賑わいました。地域小中学校そして習志野高校の吹奏楽パレードが花を添え、商店会の皆様を初め多くのフリーマーケットが出店をするなか各町会の模擬店も手慣れたものでした。実籾駅北口では豪華景品による大抽選会がおこなわれ南口では500人を超える幼稚園児そして小学生による熱気溢れる歌と踊りが披露され観客も総立ちでした。この祭りは実籾連合町会・実籾商店会連絡協議会が企画をされ街づくりの根幹を見たような気がします。

- 住所：習志野市実籾2-5-5
- TEL/FAX：047 (476) 0520
- 常任委員会：都市環境委員会
- その他：都市計画審議会



清水 大輔 [しみず だいすけ] 3期目 (45歳)

注視事項 災害と動物問題を中心に議会提案をしています。現在、全国で災害と呼ばれる被害が多発しています。3.11以来、習志野市でも数度の内水氾濫を経験しています。災害の対策は、「想定外」をなくすことです。早急な対策が、被害を減少させます。全国被災地から、経験をもとに、習志野市の減災に尽力します。また、動物との避難所への同行避難。5年が経過し今年、進捗します。動物問題、今後も取り入れてきます。

活動 ここ2年の災害。山形県南陽市・岩手県岩泉市の水害。埼玉県狭山市の内水氾濫、新潟県糸魚川大火、熊本地震、多くの災害がありました。現地での救援活動を通じ行政の動きを見てきました。明日は我が身。習志野市でもいつ被害を受けるかわかりません。竜巻被害では、被害地区の町会自治体の連携、助け合いを見てきました。町会集会所でボランティアセンターを開設し、ガラスやトタン拾いを手伝い、屋根にシートの貼り付けを若い人が手伝う。やはり、まちは人なり。町会活動の交流促進や、お祭り・イベントのサポートを行います。お声がけください。

- 住所：習志野市鷺沼台3-14-18
- TEL：090 (3816) 4413
- 常任委員会：協働経済常任委員会
- その他：防衛省 自衛隊募集相談員、袖ヶ浦西小鹿の会
全国災害ボランティア議員連盟事務局次長
特定非営利活動法人 日本防災士会
(一社) 災害救援ボランティア SLネットワーク



相原 和幸 [あいはら かずゆき] 2期目 (45歳)

わたしたちの習志野市が、住み心地の良い街であり続けるために、市議会をはじめ、地域でしっかり活動して参ります。市議会においては、教育環境の充実、市民一人一人の健康増進に向けた施策を実現できるよう尽力して参ります。また、習志野市の好立地を生かした、計画的なインフラ整備をはじめ、習志野市の表玄関（JR津田沼駅周辺）の更なる発展を進めていくことも必要不可欠な課題だと感じております。現在、防災機能も備えた新庁舎の建設も最終段階に入りました。持続可能な輝く習志野を実現させるために、みんなの声を市政に届けていきます。

過去の主な一般質問

- 通学路の安全性について
- 家具転倒防止施策について
- JR津田沼駅南北の環境整備について
- 特定健康診査およびがん検診受診率の向上に向けた施策について
- 市内のラジオ体操普及促進について
- 医療費抑制のための施策について
- 新しい公会計制度のメリットについて

- 住所：習志野市鷺沼1-11-14
- TEL：090 (2478) 7979
- 常任委員会：文教福祉常任委員会
- 委員会：議会運営委員会 農業委員会
- その他：習志野市青少年相談員連絡協議会
習志野市消防団 第三分団